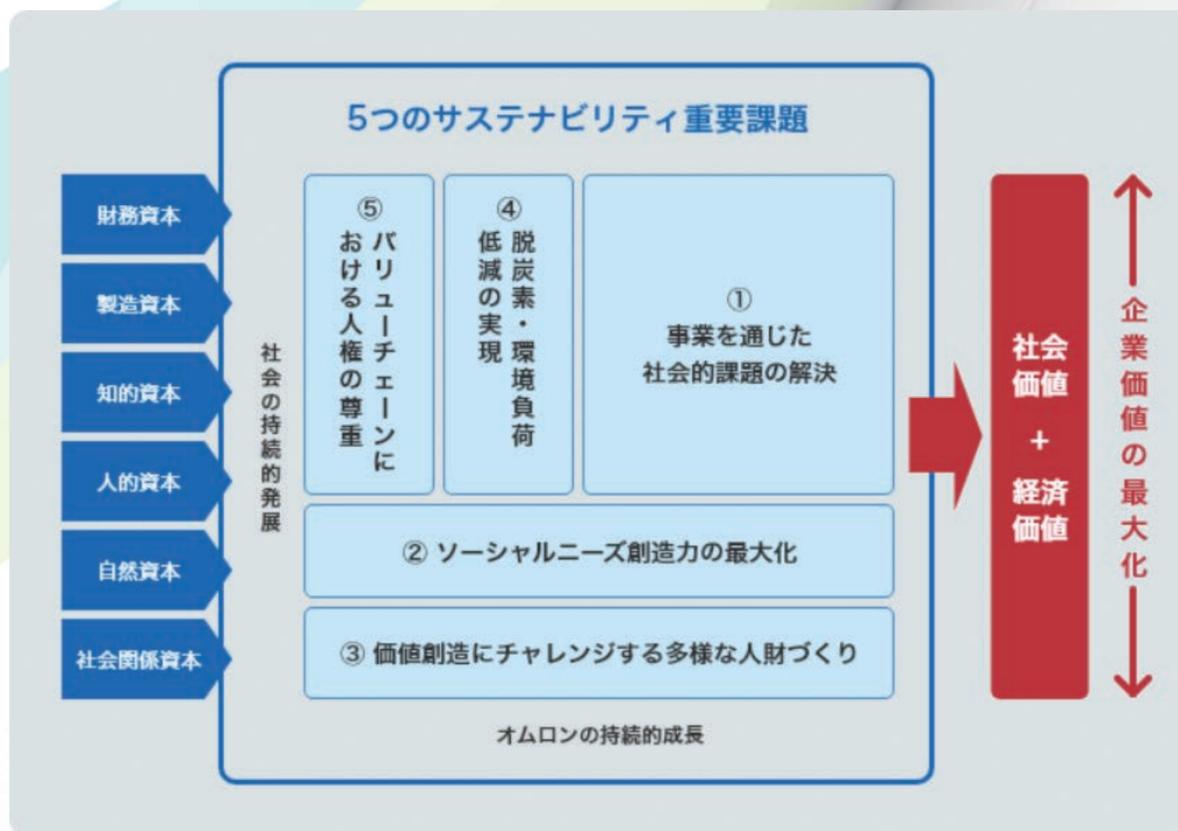


オムロン株式会社

オムロンの サステナビリティの取り組み



オムロンは、企業理念に基づき持続的な企業価値の向上を図り、社会の持続的発展を追求していくという考えを基本に経営を推進しています。

2022年4月からスタートした2030年に向けた新しい長期ビジョンでは、サステナビリティ重要課題を特定し、中期経営計画における目標を設定、オムロングループの目指す姿として、次の5つの重要課題に取り組んでいます。事業とサステナビリティを統合し、社会価値、経済価値の両方を創出する事で企業価値を最大化し続けます。

1. 事業を通じた社会的課題の解決：事業を通じた社会的課題の解決により、社会価値を創出
2. ソーシャルニーズ創造力の最大化：ビジネスモデルの進化と新たな事業創出の取り組みの拡大
3. 価値創造にチャレンジする多様な人財づくり：オムロンで働く多様な人財の能力やスキルを引き出す人財マネジメントの進化
4. 脱炭素・環境負荷低減の実現：気候変動を「機会」と「リスク」の二側面で捉えた企業としての社会的責任の実践と更なる競争優位性の構築
5. バリューチェーンにおける人権の尊重：企業の社会的責任として、自社のみならずバリューチェーンで働く人々の人権の尊重に対する影響力の発揮

